

地域の皆様へ

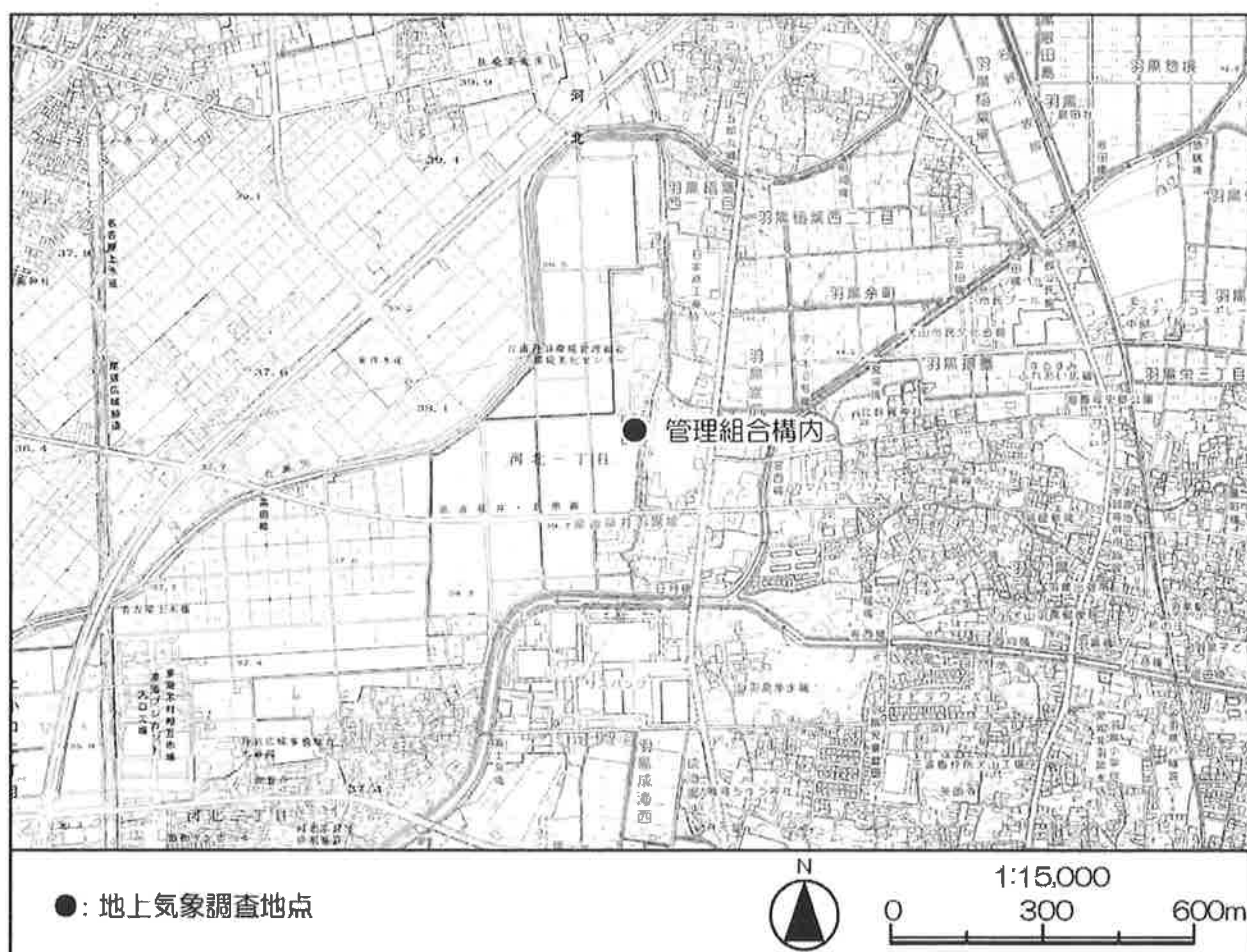
江南丹羽環境管理組合

地上気象等調査結果のあらまし

皆様には日頃から本組合事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現有の焼却場におきまして、周辺地域の気象状況を把握することを目的として、平成31年4月から令和2年3月の1年間にわたって地上気象の調査を実施してまいりました。

このたび、調査結果をあらましとしてまとめましたのでお知らせします。



地上気象調査地点図

現況調査及び結果の概要

1. 気象の状況

風向・風速、日射量及び放射収支量について、管理組合構内で1年間の調査を行いました。

調査結果の概要は以下のとおりで、今年度の風向風速はこれまでと概ね同じでしたが、名古屋地方気象台とは最大風向が大きく異なり、平均風速でも差がみられました。

今年度の日射量はこれまでより多めで、名古屋地方気象台と比べると少なめでした。

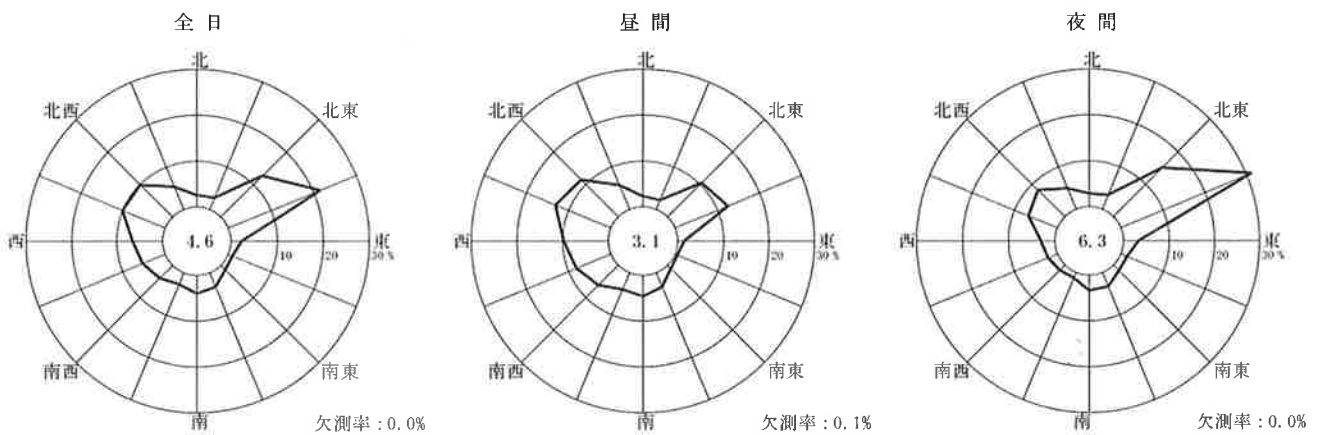
気象調査結果の概要

項目 地点（期間）	風向・風速		日射量	放射収支量
	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	日平均値 (MJ/m ²)	夜間平均値 (MJ/m ²)
管理組合構内（平成 27 年度）	東北東	2.1	13.4	-2.2
管理組合構内（平成 28 年度）	東北東	2.1	13.5	-2.2
管理組合構内（平成 29 年度）	東北東	2.1	13.9	-2.2
管理組合構内（平成 30 年度）	東北東	2.1	14.2	-2.0
管理組合構内（令和元年度）	東北東	2.1	14.1	-2.0
名古屋地方気象台（令和元年度）	北北西	3.0	14.6	気象台観測無し

風向(16方位)別出現頻度は下図のようになり、全日では東北東が最多風向、次いで北東が多く、昼間では西～北西及び北東～東北東の風、夜間では東北東の風の出現が多くなっていました。

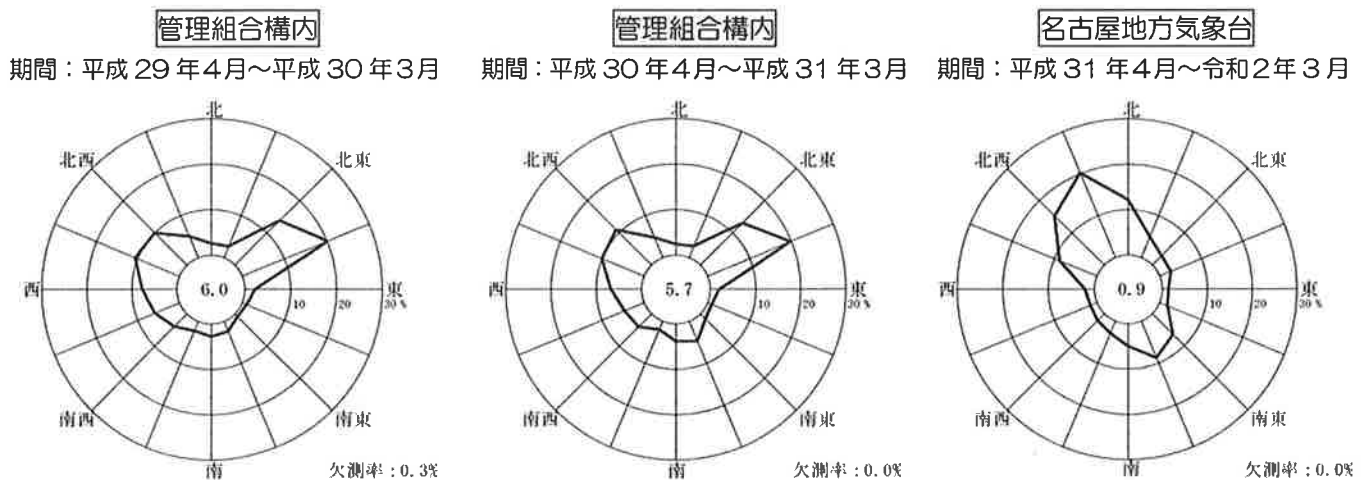
地点：管理組合構内

期間：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日



(注) 円内の数字は静穏率 (0.4m/s以下：%) を示す。

今年度の風向別出現頻度は、平成 29、30 年度とほとんど同じで、名古屋地方気象台と比べて、出現頻度が少ない北東～東北東の風向が多く、南寄りの風向が少ないといった傾向も同じでした。なお、管理組合構内と名古屋地方気象台の差は、地形の違いに起因するものと考えられ、現地調査の重要性が認められます。



(注) 円内の数字は静穏率 (0.4m/s以下：%) を示す。